

天草大王の復元とその利用

松崎正治・山下裕昭・高野敏則
(熊本県農業研究センター)Masaharu Matsuzaki, Hiroaki Yamashita and Toshinori Takano:
Restoration and make use of "Amakusadaiou"

熊本県には肥後五鶏と称されている5つの地鶏(肥後ちゃば, 久連子鶏, 地すり, 熊本種, 天草大王)がいたが, 昭和40年代にそれぞれが絶滅または絶滅寸前の状態になった。

そこで, 1976年から熊本県産地鶏の保存改良を実施し, 肥後ちゃば, 久連子鶏, 地すりおよび熊本種は復元または改良増殖に成功したが, 日本最大級の肉用種であり昭和初期に絶滅した天草大王は, その基礎鶏であるランシャンが日本では飼養されなくなっていたことから復元が遅れていた。しかし1992年にアメリカからランシャンを輸入することができたので, 文献などを基にランシャンの他に天草大王の成立に関わったと考えられるシャモと熊本コーチンを交配して天草大王を復元し, 肥後五鶏を完成させるとともに復元した天草大王を高品質肉用鶏生産用の雄系統として活用した生産性の高い高品質肉用鶏の開発を行った。

1. 来歴および経過

天草大王は, 明治時代に輸入された中国原産のランシャンに天草地方で飼育されていたシャモやコーチンを交配して作出された大型の肉用種である。

羽色は, 濃狸々色で, 体は極めて大きく, 雄の大きいものでは体重が一貫七百匁から一貫八百匁(6,375g~6,750g)に達したと記録されており, 肉は極めて美味で, 「博多水炊き」用として出荷されていたが, 昭和初期の景気衰退とともにその需要が衰え絶滅してしまっていたといわれている。

2. 復元のための交配および選抜

この絶滅した天草大王を復元するため, 日本で飼養されなくなっていたランシャンを1992年5月にアメリカから初生雛で100羽輸入した。また, 文献等からランシャンの他に天草大王の成立に関わった鶏種としてシャモとコーチンを選定した。

シャモは, できるだけ大型のものを熊本県および福岡県の愛鶏家から導入し, コーチンは当研究所が熊本種を基に大型に改良した熊本コーチンを使った。これらの平均体重は第1表のとおりである。

復元のための交配の方法は第1図に示すとおり, 先ず1993年にランシャン×熊本コーチンとランシャン×シャモの交配を行い, 1994年にそれらのF₁同士を交配したランシャンの血液割合50%, シャモと熊本コーチンの血液割合がそれぞれ25%となったものを基礎鶏とし, これを第1世代とした。

その後, 閉鎖群育種により1年1世代の世代交代で雄8羽雌80羽の交配から約雄80羽雌320羽の雛を取り, 文献および標準図を基に選抜淘汰と交配を繰り返した結果, 2000年の第7世代で羽色, 体重, 体型からみて昔の天草大王とほぼ同じになった。

3. 復元した天草大王の特徴

復元した天草大王の特徴は第2表のとおり, 成鶏の平均体重は雄が5,720g, 雌が4,435gと復元のために使ったランシャン, シャモ, 熊本コーチンの何れより大きくなり, 雄の最大個体体重が6,700gと, 文献に匹敵する大きさになった。

羽色は, 濃狸々色, 冠は中程度の単冠で, 耳朵は鮮赤色, 体型は脚が長く, 胴が詰まり尾の角度が高い。皮膚色は白色がほとんどであるが, 黄色も若干残っている。

また, 脚毛はなくする方向で改良を進めている。産卵率は体重が大きくなるに従って悪くなり25~64週齢検定で50%であり, 平均卵重は体重が大きい割には小さく58g程度である。

4. 高品質肉用鶏の生産

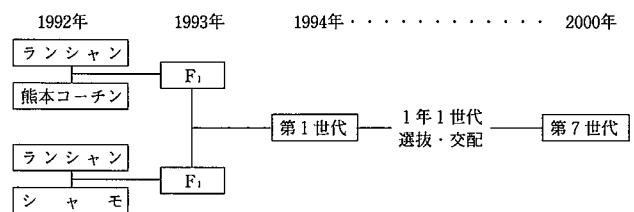
天草大王を利用した高品質肉用鶏の生産は, 天草大王♂×九州ロード♀の交配で作出する。

肉用鶏肥育試験は, 坪当たり15羽の雄雌分離飼育とし, 飼料は, 0~4週齢: CP22%-ME3,040Kcal/Kg(プロイラー前期飼料), 5~10週齢: CP18%-ME3,170Kcal/kg(プロイラー後期飼料), 11~15週齢: CP18%-ME3,170Kcal/kg(プロイラー仕上げ飼料)を給与した。

その成績は第3表のとおり, 12週齢で雄雌平均体重が2,738gと出荷できる体重に達し, 育成率97.7%, 飼料要求率2.65と優れた成績を示した。なお, 試験は15週齢まで続けたが, 15週齢の成績は育成率97.0%, 体重は雄4,174g, 雌2,816g, 雄雌平均3,495g, 飼料要求率3.04となった。

第1表 復元に使用した鶏種の平均体重

品 種	雄	雌
ランシャン	3,360 g	3,000 g
シャモ	4,560	3,380
熊本コーチン	5,146	4,403



第1図 天草大王復元のための交配・選抜

第2表 復元した天草大王の特徴

項 目	特 徴
羽色	濃狸々色
冠	中程度の単冠
耳朵	鮮赤色
皮膚	白色
体型	ランシャンに酷似し, 脚が長く, 胴が詰まって, 尾の角度が高い。
復元した天草大王の	
雄の平均体重	5,720 g
雌の平均体重	4,435 g
雄の最大個体体重	6,700 g
雌の最大個体体重	5,660 g
産卵性 (25~64週齢)	
卵重	58 g
産卵率	50%

第3表 天草大王♂×九州ロード♀の交配による肉用鶏の成績

週齢	育成率 (%)	体 重 (g)			飼料要求率
		雄	雌	平均	
12	97.7	3,190	2,286	2,738	2.65
13	97.7	3,545	2,507	3,026	2.77
14	97.0	3,868	2,676	3,272	2.90
15	97.0	4,174	2,816	3,495	3.04